

発 言 通 告 書

令和 8 年 2 月 26 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 佐々木 亨

次のとおり通告します。

発言順位	1 3	受領日時	2 月 26 日	午前・午後	10 時 30 分	2 枚中	1 枚目
質問等の方式	一問一答方式			一括方式	発言時間	約 25 分	
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長		・選挙管理委員会委員長 ・監査委員		・公平委員会委員長 ・公営企業管理者		

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	移住・定住対策について	<p>(1) 移住体感ツアー運営事業について</p> <p>①対象者の要件と参加者数の見込みを問う。</p> <p>②ツアーの詳細を問う。</p> <p>(2) まつやま・家族いらっしやい事業について</p> <p>①昨年度の補助金交付実績を問う。</p> <p>②来年度の補助件数の見込みと、1件当たりの上限額を問う。</p> <p>③今回補助対象者を拡大した理由を問う。</p> <p>(3) 移住者住宅改修支援事業について</p> <p>①島嶼部枠を設けた理由を問う。</p> <p>②過去3年度分におけるお試し移住施設の利用状況を問う。</p> <p>③補助金の上限と補助件数の見込みを問う。</p> <p>(4) 移住体感ツアー運営事業、まつやま・家族いらっしやい事業及び移住者住宅改修支援事業の周知方法を問う。</p> <p>(5) 島嶼部、北条地域への移住・定住者に対する支援を手厚くした理由を問う。</p> <p>(6) 移住してきた方に長く定住してもらうために、現在行っている取組や今後の取組の内容を問う。</p>
2	松山市民会館について	<p>(1) 松山市民会館の果たす役割や設置の意義、目的を問う。</p> <p>(2) 閉館後、代替施設ができるまでの空白期間における文化芸術振興策を問う。</p> <p>(3) 今後、どのようなスケジュールで検討会を開催し、基本構想の作成に着手するのか問う。</p> <p>(4) 松山市民会館の代替施設の整備を専門的に担う課を設置してはどうかと考えるが、本市の見解を問う。</p>

No	件 名	発 言 の 要 旨
3	中島汽船について	<p>(1) 高速船の運航再開について</p> <p>① 運航再開が延期となった理由を問う。</p> <p>② 運航再開に向けてどのような取組を行ってきたのか問う。</p> <p>③ 今後の運航再開への流れを問う。</p> <p>(2) フェリーの運航休止について</p> <p>① 「ななしま」「なかじま」の故障や船体異常の原因と船体の点検状況を問う。</p> <p>② 運航休止による利用者への影響を問う。</p> <p>③ 運航休止について利用者へどのように周知したのか。</p> <p>④ 今後同様のことが起こらないようにするために、どのような対策を行うのか。</p>
4	こどもの居場所づくり事業について	<p>(1) こどもの居場所づくりコーディネーター分について</p> <p>① こどもの居場所づくりコーディネーターの配置に当たり、具体的な目的、詳細な業務内容及び期待する効果を問う。</p> <p>② どのような人材を何名配置するのか。</p> <p>(2) こども食堂支援事業分について</p> <p>① こども食堂支援事業を始めてからこれまでの本市のこども食堂運営団体数の推移を問う。</p> <p>② こども食堂支援事業を始めてからこれまでの予算額の推移と執行率の推移を問う。</p> <p>③ 今回補助限度額の引上げに至った理由とその金額を問う。</p> <p>④ 現在市内で運営されているこども食堂は、こどもの居場所として機能しているのか。</p>